



# 五中だより

府中市立府中第五中学校

校長 伊藤 淳

令和5年9月27日 No.5

## #青春 #思い出 #修学旅行 (8月30日~9月1日)

### 【1日目】自宅~武蔵小金井駅~東京駅~京都駅~法隆寺~薬師寺~奈良公園~宿(京都)

「修学旅行初日でワクワクが止まらなく、3日間がより楽しみに感じました。みんなと過ごすのが新鮮に思い嬉しくもなりました」「薬師寺ではお坊さんに将来について教えてもらいました。興福寺では日本の国宝をたくさん生で見られてよかったです」「想像をはるかに超える大きさと魅力の数。東大寺の大きさにびっくりしたのと同時にとても言葉では言い表せないぐらいの感動が来ました」「修学旅行が今日という実感がなかったけれど、新幹線でみんなと遊んだことや国宝をたくさん見て、何より宿でみんなと話したことで、修学旅行と実感し、明日からの班行動がすごく楽しみになりました」「この学年で初めてのワクワクドキドキなどが集まった修学旅行だった。新しい思い出をたくさん作っていきたいです」



### 【2日目】京都市内班別行動(班行動内でのさまざまな体験学習)

「運転手さんに『素敵な1日をお過ごしください』って言われた」「交通機関などよくわかっていない中で、たくさんの苦労もあったけど、それ以上に自分たちが行きたい場所に行けて楽しかった。京都のいろいろな人に助けてもらったので本当に感謝しかない」「班長がしっかりやってくれたので、予定より最初遅れてしまったが、観光を楽しむことができた」「体験の和菓子が本当に難しかったし、関東と違うデザインで伝統を感じることができた」「今日一番の思い出は清水寺の絶景です。なんか修学旅行って感じがした」「銀閣寺が一番きれいだと感じた。言語化するのは難しいけれど、世界中で評価されているのがわかった気がした」「外国人の方が多くて、日本文化に触れてくれていると思ったらすごくうれしい気持ちになりました」「夕飯のすき焼きでは、大量に食べたせいで最後若干苦しかったが最高に楽しかった」



### 【3日目】京都市内班別タクシー行動~京都駅~東京駅~武蔵小金井駅~自宅

「タクシー内は本当に楽しかったなあ。もう終わりか…」「行動班や宿舍班の人と話したときが一番心に残っている。ずっと笑っていたように思う」「行き帰りの新幹線やホテルの食堂など、全体が集まる場面では『The 修学旅行』といった雰囲気があったので、中学校生活として最高の思い出になったと思います」「3日間というのは実際に行ってみるととても短いものでした。でも、その一瞬にたくさんの思い出が詰まっていました。失敗もありましたが、それを友と乗り越えるのもまた一つの楽しみです」「教科書に載っている場所を見られて感動した。ホテルとか新幹線とかで友だちと話しているときもすごく楽しかった。もう同じ体験はできないので悲しい。」「想像とは全然違ってすごくきれいだったり迫力があったりしました。大人になると感じ方が違うので、また行きたいと思いました」



~修学旅行のしおりの1日の記録「今日の愉楽・雅び」より(抜粋)~

全員の生徒たちが記入したしおりに目を通すと、実に多くの何ものにも代えがたい貴重な体験を仲間とともにしてきたことを改めて強く感じます。『この3日間で、中学生っばい、青春っばいことをめちゃくちゃできました。この3日間を大切な思い出にしたいです』素敵な3日間をプレゼントしてくれた3年生の皆さん、関わってくださった皆さんに感謝です。

## 前期学校評価より

7月に行った学校評価の結果をお知らせいたします。全体的な傾向等につきましては、本校ホームページに掲載してあります。この前期学校評価をもとに、後期も改善を図りながら教育活動を進めてまいります。ご協力ありがとうございました。

### ◎五中生の良いところ

- ・基本的な生活習慣が身に付いている。
- ・自分の責任を果たし、協力して物事に取り組むことができる。
- ・思いやりの心をもって行動することができる。
- ・授業規律を守り意欲的に取り組むことができる。
- ・家庭でのコミュニケーションも良好である。

### ▲課題として

- ・家庭での学習（課題以外に自ら取り組める力）  
→eライブラリの活用や家庭での学習方法の具体的な提示をする。
- ・失敗を恐れずに粘り強く取り組む生徒の育成  
→挑戦を認め励まし、失敗も大切にされる環境の醸成。
- ・将来の進路や生き方について考える生徒の育成  
→職場体験等を通じてキャリア教育の充実を図り、なりたい自分をイメージさせる指導を継続する。
- ・「学校や学級に行くのが毎日楽しみですか」の回答より、「思わない」生徒が8%いる  
→自己指導能力の育成（①規範意識の醸成②自己存在感の感受③共感的な人間関係の育成④自己決定の場の提供）を学校全体で図る。また、相談機能の充実、特別支援教育の一層の推進、サポートルームなど生徒の将来を支える体制の充実を図る。
- ・授業改善  
→「主体的・対話的で深い学び」に向けた一人一台タブレット端末の効果的な活用、話し合いや教え合う活動を授業の中に取り入れる。
- ・保護者「わからない」の回答率 20%以上の解消  
→特に、道徳や総合的な学習の時間の取り組みの様子を積極的に発信していく。

## 始業式でハッとしたこと

8月29日（火）、2学期始業式がアリーナで行われました。その際、3年生代表の岩間さんの話の中に、「修学旅行に行けることに感謝して・・・」という言葉がありました。ハッしました。現在、コロナ禍前の日常が戻ってきていますが、「できるのが当たり前だと思っていたことが、当たり前ではなかった」ことを忘れてはいけないと、岩間さんに思い出させてくれました。コロナが5類になったとはいえ、感染者は現在でも多い状況です。各自手洗いやうがいなどを徹底し、コロナ禍を繰り返さないように気をつけ、日常の出来事に感謝しながら生活していきましょう。



## 五地区サミットの様子

8月29日13:45より、青少対五地区委員会が主催する「五地区サミット」が武道場で開催されました。六小児童43名、新町小児童13名、明星中学生徒6名、五中学生徒26名の合計88名の児童生徒が、10グループに分かれ、「私たちのSDGs」というテーマで協議をし、その内容を発表しました。

発表では、「ゴミ箱の増設」や「ゴミ拾いキャンペーン」「SNSでの取組みの発信」など、SDGsについて自分たちでできることを具体的に提案する一方、学校単位ではできることに限りがあるので、学校同士や地域との関わり

を大事にしたいという話がありました。その様子を見ていた教員や地域の方には、「とても感動しました」とか「素晴らしい子供たちですね」などの感想をいただき、大変好評でした。今後、生徒会のFCGs企画「CONNECT」のように、小中や地域との連携が一層進むことを期待しています。



## ソワツとした防災講話

9月1日(水)6校時、3年生は修学旅行中で不在でしたが、今年の9月1日が関東大震災からちょうど100年目となることから、防災に関する意識を高めるきっかけとするため、1・2年生だけを対象に、府中消防署栄町出張所の岩元所長に講師をお願いして、防災講話を実施しました。

講話の中で、「新町1丁目での火災発生シミュレーション」を見させていただきましたが、生徒にとっては身近な地域でのシミュレーションだったので、とても怖い思いをした生徒もいたようです。以下に生徒の感想を載せます。



話を聞く前は、ニュースとかでそういう災害の話を見ても何処か他人事だと思っていた所があった。

でも今回の話を聞いて、30年以内に自分や家族、友人たちに被害をもたらす大震災が起こることが分かった。特に震災で木造家屋が密集しているところでの火事のシミュレーションを見たとき、本当に背筋がゾワツとした。もしかしたら、自分たちが住んでいる所でもあんな風な火事が起きて、家がなくなってしまうかもしれない。そう考えると怖かった。でも、ご近所付き合いなどをしっかりしていれば何とかなることもあると思うし、被害も少しは減るのではないかと思った。私は家でそんなに対策はしていないけど、せめて非常用バックの準備や非常食の賞味期限確認と補充、階段の所に懐中電灯をおいておく、スリッパを履くなど、色々対策できることもあると思うので、今度両親と話し合ったり、もしも一人で居る時や、大人と一緒に居ない時でも、自分の判断で動けるように日々災害が起きる事を考えながら行動したい。

## 堂々とした立会演説会

9月13日(水)5~6校時、生徒会役員選挙・立会演説会が行われました。10名の立候補者と応援演説者のみなさんの立派な姿に、閉会の言葉の際には全校生徒が拍手で称えていました。選ばれた生徒の皆さんは、これから1年間、五中の生徒会活動のリーダーとして悔いの残らないように活動してほしいと思います。

## 引き渡し訓練、ご協力ありがとうございました

9月16日(土)11:35より引き渡し訓練を実施しました。生徒数の8割以上の方が、引き取りに来ていただきました。訓練のお知らせが直前になってしまったのにもかかわらず、こんなに多くの方々にご協力いただき、とても感謝しています。



## 給食費無償化について

9月26日(火)にスマート連絡帳でお知らせしましたように、10月1日(水)から学校給食費が公費負担となります。昨今の物価高騰が、家計に多大な影響を及ぼしていることから、子育て世帯への生活支援対策として、府中市が市立小中学校で実施するものです。ただし、臨時的措置のため、公費負担の期間は令和6年3月31日までとなりますので、ご承知おきください。

## 五中生の活躍

### 【テニス部】

多摩地区中学校テニス大会 女子団体 第3位

東京都中学校テニス選手権大会出場 女子シングルス 尾形 優佳

### 【陸上競技部】

第69回全日本中学校通信陸上競技大会 TOKYO 男子共通走高跳 第8位 前田 凧

第69回全日本中学校通信陸上競技東京都大会 男子1年走幅跳 第3位 芳賀 淳平

### 【サッカー部】

第47回府中市少年サッカー大会 中学生の部 第3位

### 【ウインドアンサンブル部】

第63回東京都中学校吹奏楽コンクール B組 金賞

### 【卓球部】

第45回府中市公私立中学校卓球大会 1年女子の部 第3位

### 【女子バスケットボール部】

府中市中学校秋季大会 優勝

府中市中学校秋季大会 最優秀選手賞 和田 汐莉

アルバルク杯女子の部 優勝

白金 Summer Cup 準優勝

白金 Summer Cup 優秀選手賞 和田 汐莉

### 【男子バスケットボール部】

府中市中学校秋季大会 敢闘賞

### 【リトルリーグ(野球)】

リトルリーグ東京連盟武蔵府中リーグに所属している、本校1年生の中野大夢さんと水島稀悠さんが、8月にアメリカ・ペンシルベニア州で開催された2023年リトルリーグ・ワールドシリーズに、日本代表選手として参加しました。